

企画展 堺県150年

Sakai-ken—History of the lost prefecture—

堺県とその時代

—近代地方行政のさきがけ—



明治天皇行幸熊野小学校到着図(部分)芝村玉月筆(堺市立熊野小学校蔵)
明治10(1877)年2月13日、熊野小学校への行幸のため、大小路を通る明治天皇の馬車

平成30(2018)年

6月2日(土)~7月8日(日)

午前9時30分~午後5時15分(入館は午後4時30分まで)

- 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は開館)
- 観覧料 一般200円(160円) 高校大学生100円(70円) 小中学生50円(30円)
※()内は20名以上の団体料金
※堺市内在住・在学の小中学生は無料
※65歳以上の方、および障害のある方は無料(要証明書)



大阪府指定史跡 堺県庁跡(本願寺堺別院)

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM



《開催にあたって》

堺県は今から150年前の慶応4（1868）年6月22日（旧暦）に誕生した地方自治体です。最初は、和泉国の旧幕府領・旗本領を管轄するために成立した堺県ですが、その県域を拡大し、最盛期には大阪府の一部と奈良県全域を県域としました。そして、明治14（1881）年に大阪府に編入されるまで、さまざまな先進的な地方行政をおこないました。

本展では、学校教育や公園整備など堺県政下の新しい取り組みや堺県時代のさまざまな出来事をご紹介します。とくに、明治10（1877）年に天皇が奈良と堺を巡幸したことは、堺県時代の大きな出来事でした。現在残されている資料から、その様子をうかがいます。

また堺県成立直前の慶応4（1868）年2月15日（旧暦）に発生した堺事件についても、当時の堺の社会を知るために、ご紹介します。

《展示構成》

1. 1868年の堺—堺事件
2. 堺県の誕生と県域拡大—2人の知事の県政
3. 堺県の政治と出来事
4. 明治10年、天皇の堺行幸
5. 堺県の終焉と大阪府への統合

《展示品解説》

6月10日（日）・24日（日）午後2時（30分程度）

展示場で学芸員が解説をします。

参加費：観覧料のみ必要です。

参加方法：申込不要。

開始時刻までに企画展入口にお越しください。



堺県札（当館蔵）



明治9（1876）年 師範学校編輯
『万国地誌略』表紙（個人蔵）



オアシスの図（『万国地誌略』の挿図）

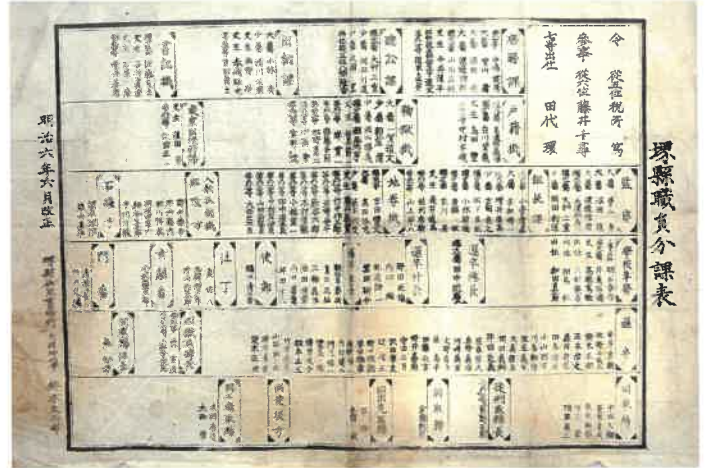


初代県知事 小河一敏



第二代県知事 税所篤

（いずれも堺市立中央図書館蔵）



明治6（1873）年 堺県職員分課表（当館蔵）

《学芸講座》

6月17日（日）午後2時～3時30分

講師：矢内一磨（当館学芸員）

博物館ホールで講座の後、展示場で解説をします。

参加費：観覧料のみ必要です。

参加方法：申込不要。

開始時刻までに博物館ホールにお越しください。



◆交通案内

電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩約6分

バス 南海高野線「堺東」駅から

南海バス（40系統で約10分）、

バス停「堺市博物館前」下車徒歩約4分

駐車場 大仙公園仁徳御陵駐車場（仁徳陵東南・有料）

■次回の予定

企画展「堺に薫がやってきた！—古墳時代・やきものの技術革新—」

平成30年7月14日（土）～9月24日（月・祝）

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263

URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>

ハロー・ミュージアム（博物館の展覧会などを24時間ご案内）TEL.072 (244) 9898

フェイスブックにも堺市博物館の情報満載



堺市博物館公式キャラクター
サイイタケルくん

©YABUCHI Tamaki



世界文化遺産を大阪に

百舌鳥
古市古墳群
World Cultural Heritage in Osaka